



『美しくおいしいケーキとみんなの笑顔』
 コロナ禍で外出ができない中、施設内でもご入居者に何か楽しみが持てないか考え、西2番組ではケーキバイキングを実施しました。色とりどりの小さなカットケーキにフルーツや生クリームなどトッピングし完成！。ケーキを見るなり皆さま「うわー美味しそう。全

虹ヶ丘新聞

第73号

ホームのようなまち
 まちのようなホーム

発行/社会福祉法人 与謝郡福祉会
 高齢者総合福祉施設 虹ヶ丘
 編集責任者/石本 晃一
 住所: 京都府与謝郡与謝野町字岩屋600番地3
 TEL: 0772-43-2011
 E-Mail: nijigaoka@yofuku.or.jp
 URL: http://yofuku.or.jp/nijigaoka/

部食べたいです」と素敵な笑顔で、準備に携わった職員も一緒に笑顔になりました。食べ終わると「ありがとうございます！またしてよー」と、ニコニコと良い表情をされていました。できたケーキを美味しくしようと食べられ、最高でなんと7個も食べた方もおられました。
 甘い物を食べると幸せですね。新型コロナウイルスが終息したら皆さまと一緒に喫茶店にでも行きたいですね。(西2番組)

『100歳超え、まだまだ現役です』

西三番組にお住まいの最長老のご入居者が、2月16日に101歳を迎えられました。まだまだお元気にシルバーカーを押しながら自分で歩かれており、本当に頭が下がります。他の皆さまの目標となつて、日本で一番のご長

寿を目指していただきます。普段から洗濯物



を畳んでいたいたり、手作業をされたりと本当にお元氣にお過ごしです。新型コロナウイルスが終息すれば、他のご入居者も一緒に祝いをしていただきたくいです。ホテルで豪華なディナーなんかもよいですね。
 あらためて101歳のお誕生日おめでとうございます。いつまでも、虹ヶ丘でお元氣に過ごしていただければ職員一同願っています。(西3番組)



『コロナ禍での癒し』

コロナ禍の中、皆さまが楽しみにされている食事レクが中止となつたり、気分転換となるはずの外もままならず、ご入居者はたくさんの方のストレスを抱えて過ごされていることと思います。

そんな中でも、小さな楽しみを時間を作りたいと考えて、ホールから見える花壇に、所狭しとたくさんさんの花を植えています。中には、職員が種から育てた葉牡丹もあり、一月には見事に咲いて、ご入居者の目を楽しませてくれました。



最近では、家庭菜園でも人気の苺が、プランターでたくさんの実を付け始めました。赤く実つたら食後のデザートとして、ご入居者のお口に入る予定になっていきます。収穫時期はまだかとも職員とにも皆さまも心待ちにしています。(東2番組)



『持ち上げない介護』

昨年の11月から介護用リフトを使用しています。ご入居者に使用する前に、理学療法士より使用方法を学び、職員同士で練習しながら一つ一つ不安を取り除き、手順を完璧に覚えてから実践に入りました。



いつもは職員二人での介助を必要とするご入居者が、リフトを使用することによって、一人で介助することができ、移乗の不快感もなく安心しておられるように感じました。人の力で行う介助は、介助される側の自然な動きを遮っていることが多く、筋肉の緊張を引き起こす場合があります。福祉器具を活用することで転倒や転落の危険性をなくすことができ、また持ち上げる必要が無いため、職員の腰痛予防にもなります。安全・安心な介護を目指し、いつまでもお元

気で生活していただけるよう今後も取り組んでいきます。(東1番組)



「ワッショイ!!」は言えないけど、お祭り気分を!

4月24日(土)はとても良い天気でも本なら加悦谷祭りでした。コロナの影響でお祭りがなくて寂しいと感じておられる方も多いと思います。ですが、気分だけでもお祭りを味わっていただこうと思い、ちらし寿司と大きな茶碗蒸しを職員で作りました。

皆さまにも好評でいつもは辛口なご利用者も「今日のお寿司はとっても美味しいわ。」と仰っていた、職員は心の中で「よっしゃー!」と叫びました(笑)

味も量も内容も丁度良く、ご利用者も職員も沢山の笑顔が弾けていました。新型コロナウイルスの影響で外に出ることや、大きな声

で唄ったり、お話をしたりすることでもできず、人目を気にしないといけないと行けなかったりでストレスが溜まります。今後も虹ヶ丘ショートステイでは、コロナ禍でも楽しめるような様々な企画をしてまいりたいと思っています。(ショートステイ)



『来年のお祭りこそは...』

コロナ禍2年目の春となりましたが、今年も昨年に続き加悦谷祭りは行われず、ご利用者の皆さまからも「祭りが無いのは残念だけど、コロナは怖いし、しゃーないわな」とお聞きしました。

祭りができない悔しさを、職員も一緒に普段



の作品作りに込めて、今にも動きだしそうなし舞いや、鯉のぼりが完成しました。まだまだ普段通りの生活には程遠いですが、来年こそは、外出できるといいですね。(デイ)



新入職員紹介

清原 貴也(看護係)



体力と笑顔には自信があります。利用者様と一緒に笑顔で過ごせるようがんばります。

大泉 憂佳(生活支援係)



早く仕事の内容や、入居者様の情報を覚えて、その方にあつた介助方法ができるように頑張りたいです。